

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス たけだ		
○保護者評価実施期間	2025年2月20日 ～ 2025年3月22日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12人	(回答者数) 8人
○従業者評価実施期間	2025年2月25日 ～ 2025年3月6日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	異年齢との関わりが持てる	特性や性格を理解した上で年齢の違う児童と一緒に過ごせるようにしており、毎日帰りの会を実施し児童の中から立候補した児童が司会者となり会を進行してその日の振り返りを発表している。	児童が協調性を大切にしながら活動し、成長を自然に感じれるよう取り組んでいる。 帰りの会の発表内容の具材を増やしていく。（学校の事や自分のしてみたいこと等）
2	児童の状況に応じた対応	天候のいい日は近隣の公園や当施設の裏庭で、サッカーや野球、シャボン玉や鬼ごっこや雪遊び等、その時の児童の状況に応じて対応している。	今後も屋外等を使用し、遊びの範囲を広げ、体力面も考慮しながら状況に応じた対応を行う。
3	四季を感じる制作やイベントの開催	毎月の制作では手の触感や指を使用したり、創造力を養うような作品を意識しています。イベントは季節に応じた楽しみながらルールを学んでいけるような内容にしている。	制作やイベントを行うことで、活動の中で達成感を感じられるように今後も企画していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や他児童との交流の機会が不足している	他施設との交流や地域児童との活動をする機会がない。	長期休み等、体育館や施設に出掛けたりするので、その場を利用して交流方法を考えていきたい。
2	保護者の方へ非常時等の対応（緊急時や感染等）に対する周知不足。	児童に防災訓練の実施を行っているが、それを連絡帳等に記入しているが、保護者様の目にあまり止まっていない。	緊急時の対策や感染対策については、契約時に保護者様に目を通して頂き閲覧サインを頂いているが、必要時は再度閲覧等の必要性があると考えている。避難訓練を行った日には保護者様に声掛けと連絡ノートに記入していく。
3			